

2013-A			
国際機関名 (英語略称)	アジア生産性機構(APO)		
英文名称	Asian Productivity Organization		
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関 その他
【所管官庁担当局課・室名】 外務省国際協力局国別開発協力第一課			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】			
本部所在地: 東京都文京区本郷 APOの目的は、アジア・大洋州地域の経済発展を図るため、加盟国相互間の協力により、加盟国の産業及び農業の生産性を向上させること。 主な事業内容は、農業、製造業、サービス業及び環境の各分野において、生産性の向上を目的とした研修、セミナー、調査等の実施。			
【当該国際機関の財政(2013年予算)】(千米ドル)			
当該年度の総収入額:	26,966		
当該年度の総支出額:	12,081		
次年度への繰越額:	14,885		
会計検査機関名:	KPMG AZSA LLC		(現在の構成員の出身国:)
【任意拠出金の拠出上位5ヶ国等 (2013年のもの)】			
	国 名	金額(千ドル)	拠出率(%) (注)
1位	日本	688	96.5
2位	台湾	25	3.5
3位			
4位			
5位			
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5ヶ国等 (2013年のもの)】			
	国 名	金額(千ドル)	拠出率(%) (注)
1位	日本	6,133	55.2
2位	インド	1,316	11.9
3位	韓国	1,082	9.7
4位	台湾	482	4.3
5位	インドネシア	424	3.8
【当該国際機関で働く邦人職員】 2013年12月31日現在			
邦人職員数	7 人	当該機関全体の職員数	18 人
うち幹部以上	うち 2 人	及び邦人職員が占める率	38.9 %
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
	ポストの名称	職員氏名	備考
	事務局長	天野万利	前駐軍縮代表部大使
	調査計画部長	萩原直紀	前世界銀行知識経営上級担当官
【注: 当該国際機関の会計年度】			
当該国際機関の会計年度は毎年1月から12月末までとなっている。したがって、我が国(及び他の加盟国)とは会計年度が異なっているため、拠出率の扱い等については暦年となっている。			